



# アカギ

わーきゃぬ木

令和4年度  
学校だより 6月号  
奄美市立小湊小学校  
令和4年6月30日発行

校訓： かしこく たくましく たくましく

## 豊かな心を育む体験活動の充実！

校長 竹平 勝志

新年度がスタートして、三ヶ月が過ぎようとしています。子どもたちは、小湊のよさを活かした体験活動に積極的に取り組んでいます。

さて、本校の地域のよさを活かした特色ある教育活動には、「稲作活動」、「日の出と緑化活動」、「島口に親しむ活動」、「舟こぎ体験活動」、「八月踊りの継承活動」等があります。

「稲作活動」は、稲作指導員の川畑賢一さんをはじめ、多くの保護者や地域の皆様の御協力をいただきながら、「田起こし」「田植え」「根かき」の一連の作業を終えることができました。今後、7月の「稲刈り」、8月の「脱穀」を経て、11月の「餅つき大会」へとつながっていきます。子どもたちは、一連の米づくり体験を通して、植物に対する愛情や食の大切さ、周りの人への感謝の気持ち、達成感などを育むことができると考えます。

「日の出と緑化活動」は、日の出会会長の小俣孝博さんをはじめ、会員の皆様の御協力をいただきながら、毎月第2土曜日（土曜授業日）の「緑の時間」（8:30～8:45）に行っています。本年度は、あいにくの雨のため、まだ実施できていませんが、例年、毎回10数名の会員の皆様にお集まりいただき、活動しています。子どもたちは、活動を通して、生命を尊ぶ心や自然を愛する心、働くこと、助け合うことのよさ、思いやりの心などを育むことができると考えます。

「島口に親しむ活動」は、島口講師の小元セツ子さん、小俣孝博さん、小元ノリ子さん、川畑ソメ子さん、高山好和さん、坂見ハスエさんの御協力をいただきながら、活動を行います。5月にオリエンテーションを行い、6月23日から練習が始まりました。今後3学期の発表会に向け、練習を重ねていきます。子どもたちは、島口に親しむ活動を通して、シマを愛する気持ちや先人への畏敬の念を育むことができると考えます。

「舟こぎ体験活動」は、栄嘉弘さん、川畑賢一さん、岡山誠一郎さん、小元和博さんをはじめ、地域の青壮年部の皆様の御理解をいただきながら、6月14日、小湊港で行いました。子どもたちは、舟こぎ体験を通して、櫂をこいで舟を操る運動を楽しんだり、奄美古来の板付け舟を操船することで昔の暮らしを感じたりすることができました。他にも、6月には、「小湊フィールドワーク」や海岸で拾った貝殻などを使った「貝殻細工づくり」、島唄講師を招いての「島唄体験」を行いました。

今後も、小湊のよさを活かした体験活動を充実させ、心豊かな小湊の子を育てていきたいと思ひます。御協力よろしくお願ひいたします。

## 奄美の文化に触れよう 島唄体験・島口に親しむ活動 舟こぎ体験学習

### 島唄体験

6月16日(木)の3校時は講師に島唄・三味線の日置幸雄さんと、島唄・オカリナの迫田和恵さんをお招きして体育館で全校児童が島唄体験を行いました。

『そてつの実』、『いきゅんにゃ加那』は、歌詞の説明を聞いて歌の内容は理解できましたが、島口の表現が難しく、思うように歌えませんでした。権兵衛さんの赤ちゃんの替え歌になっている『トッチブルのうた』はリズムも覚えやすく、一緒に唄って楽しい時間を過ごしました。



### 島口に親しむ活動



6月23日(木)の1校時から島口練習がスタートしました。1・2年生は自己紹介、3・4年生は友達の紹介、6年生は将来の夢についての作文を島口で読む練習をしました。子

供たちは、現在では使わない発音や文字では表現しにくいことばを一生懸命聞き取っていました。タブレット等に録音して、繰り返し聞いて9月の2回目の練習までには自分のものにしていきたいと思ひます。

### 船こぎ体験

6月14日(火)には、小湊漁港で舟こぎ体験学習を行いました。はじめは恐る恐る岸壁から舟に乗り込んだ子供たちでしたが、舟をこいでいる



子供たち同士で互いに声を掛け合ったり、見学している子供たちの応援の声に合わせたりして、櫂を動かし舟を進めることができました。

## 奄美の自然環境を学ぶ フィールドワーク・土砂災害出前講座

### フィールドワーク

6月15日(水)2校時、奄美自然研究所の西真弘さんらと、学校から田んぼまでの道を歩きながら自然環境を学ぶフィールドワークを実施しました。小湊小学校が稲作を行っている田んぼの横の湿地に仕掛けられた罠を開けると外来生物であるアメリカザリガニが77匹も見つかりました。奄美大島ではこの田んぼの横の湿地だけに生息しているそうです。この湿地ではオタマジャクシやヤゴなどの生物がアメリカザリガニの餌になって生息することができません。奄美の自然を守るためには、飼っていた動物を無責任に捨てないことが大切だと学びました。



### 土砂災害出前講座

6月21日(火)の3校時に、土砂災害出前講座を行いました。大島支庁の方々から、土砂災害について教えていただきました。がけ崩れ・地滑り・土石流の違いや、災害を防ぐための砂防ダムの仕組み等について学びました。模型を使って砂防施設の役割を学ぶ学習では、土石流に見立てたビー玉が山肌を流れ下り下流の家を流してしまう様子に驚きの声が上がりました。学習の最後には県土砂災害ジュニアマイスターの認定書をいただきました。

学習を通じて災害時に自分の命を守るために何をしなければならないのか何ができるのかについて考えました。



## 奄美看護福祉専門学校のお兄さん・お姉さん いつも楽しいお話をありがとうございます

5月31日から毎週火曜日に奄美看護福祉専門学校の学生さんたちが、読み聞かせをしてくださっています。毎回趣向を凝らして子供たちが楽しめるような本を選んで来校されます。読み聞かせの後に、なぞなぞやクイズがあることもあります。「今日はどんな絵本かなあ。」「今日は何人来てくれるかなあ。」子供たちは毎週楽しみにしています。



## 貝殻細工にチャレンジ♪

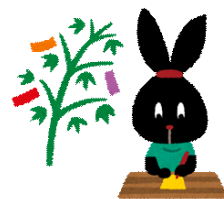
6月14日(火)5校時に貝殻細工を作りました。奄美少年自然の家の先生方を講師に迎え、前日、小湊海岸等で集めた貝殻やシーグラス、サンゴ等をグルーガン(ホットボンド)でくっつけてオブジェ作りに取り組みました。子供たちは慣れないグルーガンの使い方に苦戦しながらも作品を作りました。

少年自然の家の先生からは「みんなが拾わなかった貝殻はヤドカリの家になるし、サンゴは砂浜の砂になるけれども、ペットボトル等のプラスチック製品はマイクロプラスチックになってウミガメや魚が食べて病気になってしまう」という話を聞き、環境問題を考えるきっかけにもなりました。



## 7月の行事予定

- 1日(金) ALT来校
- 5日(火) 海岸清掃
- 6日(水) 八月踊り練習①  
委員会活動
- 7日(木) D校時  
親子ふれあい給食 水泳大会⑤  
学校保健委員会 学級PTA  
家庭教育学級
- 9日(土) 土曜授業 海上安全教室③  
日の出会との花づくり(8:30~)
- 11日(月) B校時
- 12日(火) B校時
- 13日(水) B校時 租税教室③(6年)
- 15日(金) 校区内清掃
- 17日(日) 稲刈り  
市民清掃の日  
(町内美化作業・神社清掃)
- 20日(水) 終業式・大掃除
- 22日(金) 学校評議員会 19:00~
- 29日(金) 運動会外部打ち合わせ



創立150周年を記念して、名瀬勝町内会・小湊町内会の方々が、正門側の道路沿いに旗を立てていただきました。小湊小学校は明治5年に奄美大島で一番最初にできた小学校です。

今年度は運動会などのさまざまな学校行事を創立150周年記念行事として行います。子供たちの学習の様子を参観にお越しく下さい。お待ちしております。